平成26年４月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年９月５日

上場会社名　　株式会社 ロック・フィールド　　上場取引所　東
コード番号　　2910　　ＵＲＬ　http://www.rockfield.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）岩田 弘三
問合せ先責任者　（役職名）執行役員管理本部長兼経理部部長　（氏名）伊澤 修　　ＴＥＬ　078-435-2800

四半期報告書提出予定日　　平成25年９月13日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年４月期第１四半期の連結業績（平成25年５月１日～平成25年７月31日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年４月期第１四半期	12,099	－	384	－	385	－	208	－
25年４月期第１四半期	－	－	－	－	－	－	－	－

（注）包括利益　　26年４月期第１四半期　　194百万円（－%）　　25年４月期第１四半期　　－百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年４月期第１四半期	15.67	－
25年４月期第１四半期	－	－

（注）平成25年４月期より連結財務諸表を作成しているため、平成25年４月期第１四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年４月期第１四半期	28,128	22,766	80.9	1,714.25
25年４月期	28,851	22,863	79.2	1,721.59

（参考）自己資本　　26年４月期第１四半期　　22,766百万円　　25年４月期　　22,863百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年４月期	－	18.00	－	22.00	40.00
26年４月期	－				
26年４月期（予想）		18.00	－	27.00	45.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成26年４月期の連結業績予想（平成25年５月１日～平成26年４月30日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	24,535	－	756	－	784	－	419	－	31.55
通期	50,600	3.6	2,443	29.0	2,478	30.1	1,351	53.4	101.77

（注）1.直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無
2.平成25年４月期第２四半期において四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年４月期第２四半期（累計）の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無
新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	無
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	無
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年４月期１Ｑ	13,394,374株	25年４月期	13,394,374株
②　期末自己株式数	26年４月期１Ｑ	113,645株	25年４月期	113,645株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年４月期１Ｑ	13,280,729株	25年４月期１Ｑ	13,280,955株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（平成25年５月１日～平成25年７月31日）におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策により円安・株高が進行し、輸出関連産業を中心に企業収益の改善が顕著となるなど明るい兆しが見られました。全国百貨店売上高は景気回復への期待から輸入品や高額品を中心に堅調に推移しており、消費マインドの持ち直しが期待されています。しかし、中食業界におきましては、コンビニエンスストア等の他業態におけるそうざい強化、異常気象や円安による原材料の高騰等により、依然として厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社は「The Mirai Salad Company」を目指し、基本品揃えや積極的な販売等の取り組みを継続しながら、季節の旬の素材を活かした商品を各ブランドで展開するなど素材へのこだわりと鮮度を追求した商品の販売を行ってまいりました。従来の定番商品に加え、他社の商品とは一線を画すアメリカ産牛タン等の食材を使用したサラダを提案し、当社ならではの付加価値の高い商品を提供できるよう努めました。さらに、今日のおそうざいに限らず、明日以降もお召し上がりいただけるおそうざい、また手土産としてもお使いいただける日持ち可能な冷凍のスープや煮込み料理といったおそうざいも取り揃え、お客様のライフスタイルやニーズの変化に応じた商品展開を行いました。その結果、当第１四半期連結累計期間における業績は、売上高は12,099百万円、営業利益は384百万円、経常利益は385百万円、四半期純利益は208百万円となりました。

ブランド別の売上は次のとおりであります。

ブランド		平成26年４月期 第１四半期（連結）		対前期比
		売上	構成比	
		百万円	%	%
ＲＦ１	サラダ	5,149	42.6	－
	フライ	1,994	16.5	－
	その他そうざい	1,583	13.1	－
	小計	8,727	72.2	－
神戸コロッケ		861	7.1	－
いとはん		865	7.2	－
融合		182	1.5	－
ベジテリア		513	4.2	－
グリーン・グルメ		897	7.4	－
その他		51	0.4	－
合計		12,099	100.0	－

主なブランド別の概況は次のとおりであります。

「ＲＦ１」ブランドにおきましては、アメリカ産牛肉の上質なローストビーフのサラダに続く「炙りキハダマグロとトマトの真紅のサラダ」等の高付加価値なサラダの展開や「駿河湾産桜海老のつまみ揚げ」を始めとした鮮度の良い海鮮素材を使用したフライ、旬の野菜を使用した健康的なフライの展開に積極的に取り組みました。また、ギフトにもお使いいただける冷凍のスープや煮込み料理等、多様なお客様のニーズにお応えできるよう商品展開を行いました。その結果、売上高は8,727百万円となりました。

「神戸コロッケ」ブランドにおきましては、コロッケ品群強化として季節の素材・野菜を使った「枝豆コロッケ」等の季節限定コロッケの発売を引き続き行いました。また、串カツ強化店舗の拡大や量り売りフライの販売にも取り組むことで商品のバリエーションを広げ、お客様に多様な買い方を提案しました。その結果、売上高は861百万円となりました。

「いとはん」ブランドにおきましては、和さらだのパートナーとして季節感を素材とテイストで感じていただけるおかずの商品開発に取り組んでまいりました。梅を使用した「甘鯛となすの梅あんかけ」や冬瓜を使用した「冬瓜の海老そぼろあんかけ」等、旬の素材を取り入れた商品を提案しお客様からの支持を頂くことが出来ました。その結果、売上高は865百万円となりました。

「ベジテリア」ブランドにおきましては、ブランド創設10周年を迎えた今期、野菜ジュースの新たな商品アイテムの拡充に取り組んでまいりました。季節限定の「淡路産新たまねぎ＆りんご」やフルーツ・果糖・牛乳を使用していない「ケール＆明日葉」等の甘くない野菜ジュースの展開を行い、野菜ジュースの利用者層を広げることができました。また、気温の変化に合わせてお召し上がり方を変えることができる温冷兼用のポタージュも継続して販売しました。その結果、売上高は513百万円となりました。

なお、前連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前年同期との比較分析は行っておりません。また、当社グループはそうざい事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（注）上記金額には消費税等は含まれておりません。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べて723百万円減少し、28,128百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少580百万円、売掛金の増加140百万円、有形固定資産の減少157百万円等によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べて626百万円減少し、5,362百万円となりました。これは主に、法人税の支払による未払法人税等の減少540百万円、賞与引当金の減少232百万円等によるものです。

純資産合計は前連結会計年度末と比べて97百万円減少し、22,766百万円となりました。これは主に、四半期純利益208百万円、配当金の支払による利益剰余金の減少292百万円によるものです。

以上の結果、自己資本比率は80.9%、1株当たり純資産額は1,714円25銭となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年６月11日に公表いたしました連結業績予想と変更はございません。

ただし、事業環境の変化等による今後の業績予想に応じて、予想数値と重要な乖離が見込まれる場合には速やかに開示を行う方針であります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年４月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年７月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,903	8,323
売掛金	3,735	3,876
製品	61	60
仕掛品	70	83
原材料及び貯蔵品	203	192
その他	512	414
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	13,484	12,949
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,429	7,340
土地	2,948	2,948
その他（純額）	2,100	2,031
有形固定資産合計	12,477	12,320
無形固定資産		
その他	630	638
無形固定資産合計	630	638
投資その他の資産		
その他	2,293	2,253
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	2,259	2,219
固定資産合計	15,367	15,178
資産合計	28,851	28,128
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,179	1,254
1年内返済予定の長期借入金	222	165
未払法人税等	606	66
賞与引当金	492	259
その他	2,848	3,033
流動負債合計	5,349	4,779
固定負債		
その他	638	582
固定負債合計	638	582
負債合計	5,988	5,362

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年４月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年７月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,544	5,544
資本剰余金	5,861	5,861
利益剰余金	11,560	11,476
自己株式	△209	△209
株主資本合計	22,756	22,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72	49
為替換算調整勘定	35	44
その他の包括利益累計額合計	107	93
純資産合計	22,863	22,766
負債純資産合計	28,851	28,128

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年５月１日 至　平成25年７月31日）
売上高	12,099
売上原価	5,106
売上総利益	6,993
販売費及び一般管理費	6,608
営業利益	384
営業外収益	
受取配当金	3
その他	4
営業外収益合計	8
営業外費用	
為替差損	5
その他	1
営業外費用合計	7
経常利益	385
特別損失	
減損損失	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純利益	384
法人税等	176
少数株主損益調整前四半期純利益	208
少数株主利益	－
四半期純利益	208

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年５月１日 至　平成25年７月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	208
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△22
為替換算調整勘定	9
その他の包括利益合計	△13
四半期包括利益	194
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	194
少数株主に係る四半期包括利益	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。